



「おこづかいについて」

成長と共に、心配も増える「お金」の事をご家庭でどうお話されているか、広報1学期でみなさんにお聞きしたところ、たくさんの回答をいただき、掲載できなかった回答をご紹介します！

Question 01

おこづかいで工夫していることは？

- ・買ってあげるより お小遣いで渡すことで必要なものかをよく考えて買えるようになってきたと思う
- ・お年玉の半分は自分で管理して欲しい物をそこから買っている。お釣りの計算をする
- ・高いものを欲しがる時は知っているもの（おかしやガチャガチャ等）何個分や何回分と、価値が高いことをなんとなくでも伝える
- ・長く使える物を選ぶようにしている
- ・お年玉など貯めてるお金で本当に自分が欲しいものは自分で買わせています（2000円未満）
- ・兄弟の年齢によって明確に金額を分けている
- ・無くなっても追加であげない
- ・自分で管理させてます
- ・ただ渡すのではなく、何かを頑張った時に渡すようにしています
- ・私と一緒に駄菓子屋に行くと、私が待たなくて急かしてしまうので、子供だけで行ってゆっくり選べるようにしています。本人にはお金は渡さず、姉から勝手貰っていると言う感覚にしています。（姉に対して生意気な口を効いたりするので。）必ず手を繋いで行く、姉と一緒に計算しながら買う、全ての約束を守れないとお金は渡してもらえないと教えてます。おばちゃんへの支払いは必ず自分で、お願いしますとありがとうをきちんと言うことも約束してます
- ・使いすぎないことと、一部は貯金をすること
- ・毎日決まった家の手伝いをする・学習用品はお小遣いで買う
- ・自分で考える事、購入限度額を決める
- ・お金は無駄遣いせず 欲しい物がある時に遣うこと
- ・使う場合は、何に、使うか要相談。却下される場合は、理由を納得するまで説明。
- ・お小遣い帳書ける様になったら渡す事になってます
- ・お年玉で 3000円を渡しあえて「無駄遣い」を奨励する。後悔もまた経験。今のうちに刹那的な消費の虚しさを知ってほしい。
- ・小遣い帳をつけさせて残金が合っていた場合のみ小遣いを渡している
- ・お使いを頼む事で、この金額ならこれだけ買える等、考えて買い物させています。
- ・おこづかい手帳をつけるようにさせている。欲しいものがあつたら、自分で貯めて買うようにさせている。
- ・我が家はバイト制です。働いてお金を貰うの事を自身で体験して欲しいものがあれば、仕事（お手伝い）してお金を貯めるシステムです。お金は湧いてこない。お金を稼ぐ大変さや、自分で稼いだお金を大切に使う事を実感して欲しいなと思ってます。次は月額制にして管理を勉強させようかと思ってます

- ・お小遣い以外にもお手伝いをしたらシールを貼って 20個集まれば 300円渡すことにして、お金を手に入れる大変さを教えています
- ・おこづかい帳を書かせて、管理してもらってる。もともと年齢に合わせた金額に固定しており、それぞれ決めたお手伝いもあった。が、下の子がだんだん不満になり、今のかたちにした。今はお手伝いを頑張った分だけ貰えるので、納得している
- ・ゴミ捨て、お風呂掃除、布団敷きを毎日してもらっています。出来なかった時は減額、またはあげないこともあります。欲しいものがあつたら、おこづかいを貯めるように教えています。
- ・お手伝い表を作り 10回頑張ると 100円と目で見えてわかりやすくしている
- ・お小遣い帳を活用し、1人で買い物に行かせて欲しい物の値段を認識させてます。結果、お小遣いを使うとお金が減るのでよく考えてから欲しい物を買うようになりました。
- ・お年玉など高額のお金を貰った時に、少しまとまった金額を渡して自分で計画的に使うよう伝えてます。そこですぐに使って後で必要になってそれは自分でそうしてしまったことを学習して次に活かして欲しいと思っています。
- ・大事に使うこと、人の為にも使うこと
- ・うちの場合は、大型のお休み（春休み、夏休み、冬休み）の時に、のびゆくこどもを見せてもらって、よく頑張っていたら 1000円あげることに昨年からしました。成績が良くなかったからといって金額が減ったり、おこづかいがもらえない、ということはないですが、子供の勉強に対するモチベーションもあがりますし、普段はおこづかいをあげていないので、限られた 1000円という金額を何に使おうかいろいろ考えさせるのもいい勉強になっていると思います。
- ・うちは大型のお休み（春休み、夏休み、冬休み）に 1000円渡すようにしています。欲しいものが 1000円で足りない場合は、お誕生日に買うようにしています。
- ・一緒に 500円貯金をしており、この貯金箱がいっぱいになったら〇〇できるんだよ。（買えるよ）と、節約や貯金をすることを伝えていきます。
- ・お小遣い帳をつけさせて、時々監査をしています。お金の大切さを話してもなかなか理解していない様子。欲しければ、値段に関係なく買っている様子。
- ・スタンプカードを作ってお手伝いごとに押す。1個10円。
- ・無闇やたらに渡さず、買ったのに無駄にした場合波厳しく注意している。お手伝いの対価として渡す際は小さい金額を渡して貯めさせている。
- ・基本的に渡したおこづかいは、何に使ってもオッケー。ムダづかいして学ぶ事もあるので。 月のおこづかいの他に、お年玉に頂いたお金の半分も自分で考えて使える。ただし親に何に使うか、どうしてそれが欲しいかプレゼンが必要。

Question 02

お金の大切さをどう教えていますか？

- ・働いて手に入れたお金、一緒に感謝して渡す
- ・お父さんが一生懸命働いてお金を稼いでくれていることを常に伝えています
- ・お父さんが一生懸命働いてくれるから、習い事や、好きなものを買えると、教えてます
- ・欲しいものがある時はお手伝いをして貯めたお金で購入する事により、お金を稼ぐのは大変なので、よく考えて使う様に言ってます
- ・家庭の仕事にお金を生じさせるのは嫌なのでお手伝いしたらお金を渡すことはしていません。家の手伝いをするのは家族の一員として当たり前なので。ただお金の使い方は学んで欲しいので、定額を毎月貰えるとは思って欲しくないで、上記のようなシステムにしています。本当にほしい物は来月のお小遣いを減らしてでもほしい物なのかよく考えるようになりまし
- ・お父さんが一生懸命家族の為に仕事をして食べる物、着る物、学校で使う物などをお金で買っているんだよだから、大事使う!!残さず食べるなどを教えています
- ・何時間働いた分の金額だと伝える事があります
- ・家族みんなで 500円玉貯金をして、少しずつの積み重ねか大きなものになると実感させています
- ・お金の稼ぎ方や価値について話すけどどこまで分かっているかは不明

- ・「これを買うために、あと何ヶ月講座を頑張れば良い」等、労働（学習）と報酬（お小遣い）の関係が分かってきているようなので、お金の大切さも分かって来ていると思う。
- ・働いて収入を得ることができる。お金は湧いて出てこない。
- ・百均など安い物もありますが、私（親）が「安い」と言い過ぎると子供も簡単に言うので気をつけています。お金の事を簡単に話すときは、お店の接客をしている店員さんやレジ打ちの方等を見せて、同じ事を1時間しておいでと伝える事もあります。何かをするにはお金が必要な事が多いけども、お金だけでは持てない幸せな気持ちが沢山あることも同時に伝えていきます。
- ・わたし（母親）のパートの給料の金額 時間給×労働時間など、ありのままを伝えていきます。その方が伝わると思う。お金をもらう、仕事をする大変さを伝えるためです。

- ・買った食べ物を残した時など、この残した食べ物もお金なんだから残さず食べる事や食べれなかったら買わない、と教えています
- ・お金がないと生きていけないから、勉強をなさい。
- ・家の中で節水や節電で感じてもらったり、お手伝いをしておだちんをかせぐ事でお金の大切さを身につけて欲しいです。
- ・時給に換算させてみて、社会情勢との比較を行なっている。

Question 03

おこづかいで困った事や、トラブルなどありましたか？

- ・すぐ使ってしまうので、欲しいものがあっても買えない
- ・いつからおこづかいを渡したら良いのか分からない。
- ・1ヶ月で使う配分を計算して使うように何度も言いましたが、お友達が高額持ってきている時はやはり自分もつられて使ってしまうようです
- ・兄弟の中では自分が一番下だから、お年玉など貰える金額は少ないと自覚しているようで特に文句も言いませんが、近所の子と駄菓子屋に行く時は、沢山お金を持ってのを自慢してくる子がいるので、羨ましくなるようで、姉が自腹で多めにお菓子を買ってあげたりしているようです。なかなか、うちがうち、よそはよそが割りきれないようです
- ・友達と駄菓子を買に行きたいと言われた時に持たせる額に困った
- ・無駄遣いで破産し、学習用品が買えなかった
- ・5年からお小遣い制にしたので、まだトラブルはないが、言いたい事はでてくるので、その都度指摘している。
- ・まだまだ、使いたい気持ちが先にたち、あるだけ使う傾向がある。必要な物、我慢する時の判断ができるまで、まだまだ話し合いは続く。
- ・物を大事にするという意識が低い
- ・友達と買い物に行って全財産使って帰ってきた
- ・自分のお小遣いだから、基本的に好きに使って良いのだが、お友達にジュース等自発的に買った事がある模様。家にあるものを持っていくならともかくその場で購入するのはお互いにとって後々良くないので…と悩む。
- ・低学年の時、クラスメイト（女子）に私の代わりに〇〇（安価なガチャガチャやおもちゃ）を買ってこいと言われることが多々あり、買わないと怒られると娘が毎週末泣いていたことがある。その都度買う必要はないと言い聞かせてたが、対処に困った。
- ・友達とお小遣いの話題になりお金を見せ合っていたことがあった
- ・公園で高額なお金を持ち、自分の気に入る友だちにだけコンビニでアイスを買ってあげていた子がいました。親御さんはご存じなのかな…とすごく気になりました。
- ・親のお金を財布から勝手に使っていたことが一度だけあった

- ・トラブルではないですが、「買えばいいじゃん」といった態度があったりして、お金の大切さを教えるのが難しいと感じています
- ・上池に遊びに行く時に勝手にお金を持って行き、セブンで買い食いしてゴミを持ち帰ってなかった。
- ・友達にお菓子やジュースを奢っていた事がありました。
- ・トラブルは特にないが、親が電子マネーを優先で利用しているので、ピッとすればお金が出てくると思ってないか心配である
- ・もう小5なのでお友達が自分のお金で買うから自分もしたいと言われるので、どこまで許していいのか迷います。今のところは月に1.2回くらいお友達とコンビニに行ってお菓子を買うのを許可はしています
- ・お小遣いは子供に管理させていたのですが、お友達と遊ぶ時に勝手に持って行って、スーパーなどでアイスやお菓子を買っている事がありました。我が家では、お金を持って遊びに行く事は禁止していたので、とてもショックでした。
- ・低学年のころ、お年玉をもらったあとのお友だちに、うちの子がジュースを買ってもらって来たことがあり、お互い同意の基だったが、親のいないところでお金を使って、さらにおごるなどをするのはやめよとなった。
- ・トラブルではないですが、お金を持って公園に行く子がいて、子供たちだけでお菓子やジュースを買ったり買ったあげたりしたのはびっくりした
- ・なぜかわたしたぶん、ほぼ貯め込みます。（欲しいものはおねだりして get して）お小遣いの意味ない…
- ・去年くらいに公園に行くと言ったので 300円程入った本人の財布を持たせたら友達にジュースを買ってあげたと全部使ってきたので話をして次からは持って行かなくなりました
- ・優しい気持ちよりお手伝いしてくれたことがあり、感謝を感じて 1度あげると今度はもらう為にお手伝いをしようとしたので、自主的に気付いて心からしたいと思ってお手伝いなどして欲しいのでやめました
- ・友達と遊ぶ約束をした時に、お金を持ってきている子、持って来ていない子が居て、おこづ、やお金貸して、と言っていないのに、「貸してあげるから今度返して」と、勝手に話をすすめられたとき、対応にこまりました。お金貸りたなら、友達のお母さんに連絡しとくわ、と言ったら、友達にお母さんには言うな、と言われた、と泣きながら話してました。